

令和6年度 第3回古城小学校運営協議会<記録>

期日 令和7年2月27日(木)
時間 15:00~16:15
場所 古城小会議室

出席者：古城小運営協議会委員8名（地域から6名、学校から2名）
傍聴人1名（生涯学習課指導員）

- 1 始めのことば (教頭)
- 2 学校運営協議会会長あいさつ (学校運営協議会会長)
- 3 校長あいさつ (校長)
- 4 協議・説明
 - (1) 令和6年学校評価アンケート(後期)について【報告】 (校長)
 - ・令和6年度学校評価アンケート(後期)について説明
<主な意見や質疑応答>
 - Q. 前期に比べ、後期に評価が上がっている項目が多く、全体的に高い評価を得ていることが分かった。
一方、保護者アンケートにおいて「地域は学校の教育活動に協力している。」の項目が低いのはなぜか。
 - Q. 地区社会福祉協議会や地域ボランティア等の活動を充分行っていると思うが、保護者にその活動が伝わっていないのではないか。
 - A. 各学年の学級だよりや学校便り、学校ホームページなどで積極的に紹介してきたが、今後はその機会を増やすと共に、地域の協力による活動がたくさんあることを強調していく。
 - Q. 児童が困ったことを相談できる体制が整っているか。また相談にはどのようなものがあったか。
 - A. 養護教諭や生徒指導主任、教頭を教育相談担当として位置づけている。また、定期的にアンケートを実施すると共に、随時相談できるように児童が相談事を書いて知らせるための「相談ボックス」を校内に2箇所設置している。今年度の児童からの相談は人間関係に関するものが多かった。
 - Q. 通学路の安全について、通学路に雑草が伸びていることがある。
 - A. 市役所に連絡して、早期に対応してもらう。
 - (2) 地域学校協働活動の報告について【報告】 (教頭・地域コーディネーター)
 - ・令和6年度の地域学校協働活動の活動に関する一覧表について説明 (教頭)
 - ・令和6年度、新たに地域交流活動、保護者ボランティアによる授業支援が増えたことを説明 (地域コーディネーター)
 - <主な意見や質疑応答>
 - Q. 1年間をとおして、地域と学校が協力してきたことが分かる今回の一覧表の資料を保護者に知らせることで、学校評価における「地域は学校の教育活動に協力している。」ということが伝わるのではないか。
 - A. 学校だよりや次年度のPTA総会などで紹介していく。
- 5 連絡
 - (1) 次年度学校運営協議会委員の推薦について (教頭)
- 6 終わりのことば (教頭)